

プログラム

開会挨拶 第1会場 8:50～8:55

連絡協議会・最優秀演題表彰式 第1会場 13:25～13:55

閉会挨拶 第1会場 17:20～17:25

看護部作業部会 第4会場 17:30～18:00

特別プログラム

教育講演 1 (EL1) 第1会場 9:00～9:50

協賛：コヴィディエン ジャパン株式会社

座長：天谷 文昌（京都府立医科大学麻酔科学教室）

現代的集中治療において栄養療法が果たす役割：期待と現実

讚井 将満 自治医科大学附属さいたま医療センター麻酔科・集中治療部

教育講演 2 (EL2) 第1会場 10:00～10:50

協賛：日本光電工業株式会社

座長：中尾 慎一（近畿大学医学部麻酔科学講座）

ICUにおける感染症の未来

岩田 健太郎 神戸大学大学院医学研究科感染治療学

教育講演 3 (EL3) 第2会場 10:00～10:50

協賛：旭化成メディカル株式会社

座長：江口 豊（滋賀医科大学医学部附属病院救急・集中治療部）

酸素療法の新たな展開

三住 拓誉 神戸大学医学部附属病院集中治療部

座長：足立 健彦（公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院麻酔科）
呉本 絢子（神戸大学医学部附属病院看護部）

メディカルスタッフが理解しておくべき集中治療における倫理原則の基礎

児玉 聡 京都大学大学院文学研究科

座長：小池 薫（京都大学大学院医学研究科初期診療・救急医学分野）

臨床工学技士に必要なフィジカルアセスメント —メディカルスタッフとして—

安宅 一晃 奈良県総合医療センター集中治療部

座長：嶋岡 英輝（兵庫県立尼崎総合医療センター集中治療センター）

江木 盛時（神戸大学医学部附属病院麻酔科）

コメンテーター：丸川 征四郎（医誠会病院名誉院長）

集中治療を育む - Knowing the past, and we will see the future.

S1-1 ~ 1985 年 ICU 創世記、そして未来を語る

○妙中 信之

宝塚市保健福祉サービス公社

S1-2 1985 ~ 2000 年 ICU 発展期、そして未来を語る

○橋本 悟

京都府立医科大学附属病院集中治療部

S1-3 2000 年 ~ 2015 年 ICU 成熟期、そして未来を語る

○小林 誠人

公立豊岡病院但馬救命救急センター

S1-4 2015 年 ~ ICU 現在、そして未来を語る

○瀬尾 龍太郎

神戸市立医療センター中央市民病院救命救急センター

Post Intensive Care Syndrome (PICS) をチームで解決する
- Intensive Care Home for PICS

S2-1 PICS (post-intensive care syndrome) ~その概念と今後の課題~

○長江 正晴

神戸大学医学部附属病院麻酔科

S2-2 看護師サイドから PICS を考える

○辻本 雄大、小川 哲平、石西 央樹、松葉 晃平、松谷 悠里、井上 聡己、
川口 昌彦

奈良県立医科大学附属病院集中治療部

S2-3 理学療法士サイドから PICS を考える

○石川 朗

神戸大学大学院保健学研究科

S2-4 臨床工学技士サイドから PICS を考える

○木村 政義

兵庫医科大学病院臨床工学部

周術期：心臓血管手術

大北 裕 神戸大学医学部附属病院心臓血管外科教授

重症心不全患者の周術期管理

藤野 裕士 大阪大学大学院医学系研究科
生体統御医学講座麻酔・集中治療医学教室

低侵襲性モニタリング法における周術期循環動態の監視

佐和 貞治 京都府立医科大学麻酔科学教室

一般演題

優秀演題

第2会場

9:00 ~ 9:50

[優秀演題]

座長／審査員：福井 道彦（大津市民病院救急診療科集中治療部）
審査員：瀬川 一（京都大学医学部附属病院集中治療部）
審査員：出田 眞一郎（神戸大学医学部附属病院麻酔科）
審査員：西 憲一郎（大阪赤十字病院麻酔科集中治療部）

優-1 急変患者の看護記録の分析

○三宅 和文¹⁾、久保田 恵理²⁾、金城 永明²⁾、繁田 麻里²⁾、波戸 章郎²⁾、
渡海 裕文²⁾

兵庫県立淡路医療センター ICU¹⁾、兵庫県立淡路医療センター麻酔科²⁾

優-2 緊急入室したICU患者でのPost-intensive care syndromeの縦断研究：
中間報告

○島 望、宮本 恭兵、小川 敦裕、喜多 真未、柴田 尚明、金子 政弘、
島 幸宏、木田 真紀、加藤 正哉

和歌山県立医科大学救急集中治療医学講座

優-3 ICU退室時の患者の認知機能の検討

○児島 範明¹⁾、松木 良介¹⁾、小森 隆一¹⁾、大浦 啓輔¹⁾、宮崎 泰広¹⁾、
森沢 知之^{1,2)}、恵飛須 俊彦³⁾、端野 琢哉⁴⁾

関西電力病院リハビリテーション部¹⁾、兵庫医療大学リハビリテーション学部理学療法科²⁾、
関西電力病院リハビリテーション科³⁾、関西電力病院救急集中治療センター⁴⁾

優-4 小児開心術患者における一次的心外膜ペーシングワイヤーの常用的使用は再考すべき

○芳賀 大樹、木村 詩織、岩田 博文、山本 泰史、大塚 康義、宇城 敦司
大阪市立総合医療センター集中治療部

優-5 VEPTR 設置術を受けた小児の術後人工呼吸管理中の鎮静

○若林 潤二、山川 直子、高岡 悠子、石島 麻美子、石川 麻子
国立病院機構神戸医療センター麻酔科

口演 1 第3会場 9:00 ~ 9:50

[循環 1]

座長：内山 昭則（大阪大学医学部附属病院）

01-1 左内頸動脈瘤の破裂から大量鼻出血を来した一例

○秋山 太助、平尾 収、石山 諭、福並 靖崇、東名 里恵、田中 成和、
山下 健次、稲森 紀子、西村 信哉
大阪急性期・総合医療センター麻酔科

01-2 人工股関節置換術後約 12 時間後に出血性ショックから心肺停止となった 1 例

○三好 健太郎、植田 浩、美馬 裕之
神戸市立医療センター中央市民病院

01-3 長時間の心肺停止にも拘らず ECMO 導入にて救命しえた肺血栓塞栓症の一例

○伊集院 真一、中山 尚美、松山 重成、川瀬 鉄典、石原 諭、中山 伸一
兵庫県災害医療センター

01-4 劇症型心筋炎に対し VA-ECMO と左心バイパスを用いて救命し得た一例

○南 有紀¹⁾、平松 大典¹⁾、内山 昭則¹⁾、藤野 裕士¹⁾、堂前 圭太郎²⁾、
戸田 宏一²⁾、澤 芳樹²⁾
大阪大学大学院医学系研究科麻酔・集中治療医学教室¹⁾、
大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科²⁾

01-5 LVAD 装着後、免疫不全により水痘を発症し、多臓器不全に至った一例

○竹田 みちる¹⁾、坂口 了太²⁾、髭野 亮太²⁾、酒井 佳奈紀²⁾、松本 充弘²⁾、
平松 大典²⁾、大田 典之³⁾、戸田 宏一⁴⁾、澤 芳樹⁴⁾、内山 昭則²⁾、
藤野 裕士²⁾
大阪府立母子保健総合医療センター¹⁾、大阪大学医学部附属病院集中治療部²⁾、
大阪大学医学部附属病院麻酔科³⁾、大阪大学医学部附属病院心臓血管外科⁴⁾

02-1 喉頭気管形成術後の管理～合併症予防管理についての振り返り～

○小林 稔、久保田 美幸
社会医療法人愛仁会高槻病院

02-2 ICUにおける多職種合同カンファレンス導入の効果

○小橋 郁美¹⁾、辻本 雄大¹⁾、小川 哲平¹⁾、阪本 美美¹⁾、石西 央樹¹⁾、
西塔 真衣子²⁾、井上 聡己¹⁾
奈良県立医科大学附属病院集中治療部¹⁾、奈良県立医科大学附属病院高度救命救急センター²⁾

02-3 ICUで災害発生時の看護師の役割について教育を行っての一考察

○高端 洋恵、迫田 祐子、延堂 麻紀、呉本 絢子、田仲 みどり、根井 良政、
西山 彰彦、柴田 憲一
神戸大学医学部附属病院集中治療部

**02-4 Effective Medical Creation (EMC) を用いた集中治療室の視覚環境改善の
試み**

○辻本 雄大¹⁾、恵川 淳二¹⁾、井上 聡己¹⁾、西浦 聡子¹⁾、武澤 恵理子²⁾、
重光 秀信³⁾、川口 昌彦¹⁾
奈良県立医科大学附属病院集中治療部¹⁾、一般社団法人総合デザイナー協会²⁾、
東京医科歯科大学集中治療部³⁾

**02-5 小児集中治療室（PICU）における段階的教育プログラムの整備
～ PICU 段階的教育目標と年間教育計画の作成～**

○篠原 実加、辻尾 有利子、堀井 匡子
京都府立医科大学附属病院

**03-1 手術室入室時に急性冠症候群を発症したため緊急で薬剤溶出性ステントが留置
され後日手術となった1症例**

○米田 幸世¹⁾、堀内 俊孝²⁾、奥田 千愛³⁾、栗田 直子³⁾、山口 綾子³⁾、
竹田 政史³⁾、謝 慶一²⁾、長畑 敏弘³⁾
社会医療法人生長会ベルランド総合病院臨床研修医¹⁾、
社会医療法人生長会ベルランド総合病院集中治療部²⁾、
社会医療法人生長会ベルランド総合病院麻酔科³⁾

07-3 クリティカル領域での長期治療が余儀なくされた患者における多職種連携の実 際と看護師の役割

○高木 明衣、堀内 あゆみ

国家公務員共済組合連合会枚方公済病院

07-4 ICU に入室となった患者の家族に対するアプローチ～ CNS-FACE 家族アセス メントツールを用いて～

○大坂 魁

地方独立行政法人大阪市民病院機構大阪市立総合医療センター集中治療センター

07-5 敗血症ショックから移植後末期腎不全となった患者とその家族への終末期にお ける意思決定支援

○徳永 衣里奈¹⁾、松谷 悠里¹⁾、西塔 真衣子²⁾、辻本 雄大¹⁾、西浦 聡子³⁾

奈良県立医科大学附属病院集中治療部¹⁾、奈良県立医科大学附属病院高度救命救急センター²⁾、
奈良県立医科大学附属病院看護部³⁾

口演 8 第4会場 14:00～14:50

[リハビリテーション]

座長：高橋 完（滋賀医科大学麻酔学講座）

08-1 下顎歯肉癌術後に発症した無気肺による呼吸不全に対して ICU 入室早期からの リハビリテーションが有効であった 1 症例

○藤本 侑大¹⁾、澤野 宏隆²⁾、大津谷 耕一²⁾、大場 次郎²⁾、三浦 拓郎²⁾、
林 靖之²⁾

大阪府済生会千里病院リハビリテーション部¹⁾、大阪府済生会千里病院千里救命救急センター²⁾

08-2 Bentall 手術後に多職種連携にて Early Mobilization を行い ADL 獲得に至っ た一症例

○松岡 勇人¹⁾、田中 秀和¹⁾、北村 哲郎²⁾、萱島 道徳²⁾、辻本 雄大³⁾、
山室 俊雄³⁾、殿村 玲⁴⁾、廣瀬 友亮⁴⁾、井上 聡己⁵⁾、堀川 博誠⁶⁾、
谷口 繁樹⁴⁾、川口 昌彦⁵⁾

奈良県立医科大学附属病院医療技術センターリハビリテーション係¹⁾、
奈良県立医科大学附属病院医療技術センター²⁾、奈良県立医科大学附属病院看護部³⁾、
奈良県立医科大学附属病院心臓血管外科⁴⁾、奈良県立医科大学附属病院麻酔科⁵⁾、
奈良県立医科大学附属病院リハビリテーション科⁶⁾

08-3 当院 ICU における 48 時間以内の早期離床可能症例の傾向

○上原 光司¹⁾、清水 和也¹⁾、岡本 悠佑¹⁾、櫻 篤²⁾

社会医療法人愛仁会高槻病院技術部リハビリテーション科¹⁾、
社会医療法人愛仁会高槻病院診療部リハビリテーション科²⁾

08-4 ICU入室後48時間以内の早期リハビリテーション介入ができなかった症例の特徴の検討

- 松木 良介¹⁾、児島 範明¹⁾、堀田 旭¹⁾、久堀 陽平¹⁾、崎田 佳希¹⁾、
大浦 啓輔¹⁾、森沢 知之²⁾、恵飛須 俊彦¹⁾、端野 琢哉³⁾
関西電力病院リハビリテーション部¹⁾、兵庫医療大学リハビリテーション部²⁾、
関西電力病院救急集中治療センター³⁾

08-5 慢性呼吸器疾患が急性増悪した患者のQOL向上に向けた看護介入

- 吉村 麦歩、堀内 あゆみ
国家公務員共済組合連合会枚方公済病院

口演 9 第2会場 15:00～16:20

[周術期]

座長：田中 愛子（大阪大学大学院医学系研究科生体統御医学講座麻酔・集中治療医学教室）
小谷 穰治（兵庫医科大学救急・災害医学講座）

09-1 高度脱水状態の患者に対する脊髄くも膜下麻酔施行後に蘇生を要する循環虚脱となった1症例

- 松田 香穂¹⁾、堀内 俊孝²⁾、奥田 千愛³⁾、栗田 直子³⁾、山口 綾子³⁾、
竹田 政史³⁾、謝 慶一²⁾、長畑 敏弘³⁾
社会医療法人生長会ベルランド総合病院臨床研修医¹⁾、
社会医療法人生長会ベルランド総合病院集中治療部²⁾、
社会医療法人生長会ベルランド総合病院麻酔科³⁾

09-2 腰椎骨折の手術を契機にパーキンソン病が増悪し、窒息を来し、心肺停止に至った症例

- 野住 雄策、多田羅 康章、田原 慎太郎、服部 洋一郎、益田 佳世子、
河合 建
明石医療センター

09-3 冠動脈バイパス術後、ICU滞在中に発症した上腸間膜動脈塞栓症の一例

- 林田 恭子、奥村 悟
草津総合病院心臓血管外科

09-4 胸腹部大動脈瘤術前に実施した脊髄ドレナージ術による脊柱管内血腫の一例

- 武田 勇毅、植田 浩司、森 美喜、須賀 将文、下藪 崇宏、美馬 裕之
神戸市立医療センター中央市民病院麻酔科

09-5 胸部大動脈瘤置換術後に重症急性膵炎となり救命し得なかった一例
○植田 一吉^{1,2)}、谷口 安紀子²⁾、須田 万里²⁾、岩倉 健夫²⁾、岩橋 和彦²⁾、
鈴木 高広¹⁾、川合 祐介¹⁾
森ノ宮病院麻酔・ペインクリニック科¹⁾、済生会中津病院²⁾

09-6 門脈合併切除を伴う膵頭十二指腸切除術中に腸管うっ血が生じ、再灌流により循環動態が破綻したが、バソプレシン投与にて循環動態の改善を得た1例
○山崎 伸明¹⁾、大嶋 圭一²⁾、牛尾 将洋²⁾
加古川中央市民病院初期研修医¹⁾、加古川中央市民病院麻酔科²⁾

09-7 直腸穿孔腹腔内感染による敗血症性ショックに外科的侵襲による肝不全を合併した症例にcPDFを施行した一症例
○田中 智基¹⁾、園田 寛道²⁾、村尾 淳司¹⁾、橋本 英輔³⁾、橋本 賢吾¹⁾、
宮武 秀光¹⁾、水野 隆芳¹⁾、清水 淳次¹⁾、山根 哲信¹⁾、今宿 康彦³⁾、
辻田 靖之¹⁾、高橋 完³⁾、谷 眞至²⁾、江口 豊¹⁾
滋賀医科大学医学部附属病院救急集中治療部¹⁾、滋賀医科大学医学部附属病院消化器外科²⁾、
滋賀医科大学医学部附属病院麻酔科³⁾

09-8 術後集中治療患者における維持輸液の選択が酸塩基平衡におよぼす影響の検討：
3号液とリンゲル液の比較
○田口 真也、江木 盛時、岡田 雅子、横田 有理、白川 尚隆、藤本 大地、
古島 夏奈、長江 正晴、巻野 将平、三住 拓誉、溝渕 知司
神戸大学大学院医学研究科外科系講座麻酔科学分野

口演 10 第3会場 15:00～16:20

[稀な疾患 他]

座長：西村 信哉（大阪急性期・総合医療センター麻酔科）
檜垣 聡（京都市立病院総合診療科）

010-1 Polypharmacyにより薬剤性偽性アルドステロン症を発症したと疑われる1症例
○木戸 美由紀¹⁾、吉岡 睦展²⁾、小林 敦子³⁾、今中 秀光⁴⁾
宝塚市立病院研修部¹⁾、宝塚市立病院薬剤部²⁾、宝塚市立病院感染対策室³⁾、
宝塚市立病院病院長⁴⁾

010-2 全身麻酔下の手術後にICUに入室した90歳以上の超高齢患者の転帰について
○石川 麻子、若林 潤二、高岡 悠子、山川 直子、石島 麻美子
国立病院機構神戸医療センター麻酔科

010-3 軽微な体幹2度熱傷後に発症した toxic shock syndrome (TSS) の1小児例

○下新原 直子¹⁾、佐々木 真之²⁾、杉立 有弥²⁾、國嶋 憲³⁾、林 真也³⁾、
安本 寛章¹⁾

京都市立病院集中治療科¹⁾、京都市立病院小児科²⁾、京都市立病院救急科³⁾

010-4 急性増悪した TAFRO 症候群の一例

○福並 靖崇、秋山 太助、中村 さやか、山下 健次、平尾 収、西村 信哉

大阪急性期総合医療センター

010-5 ファロー四徴症術後遠隔期にみられた肺ヘモジデローシスの一例

○高寺 侑¹⁾、黒澤 寛史¹⁾、長谷川 智巳¹⁾、椎間 優子¹⁾、青木 一憲¹⁾、
制野 勇介¹⁾、田中 敏克²⁾、三木 康暢²⁾、津田 雅世³⁾

兵庫県立こども病院小児集中治療科¹⁾、兵庫県立こども病院循環器内科²⁾、
兵庫県立こども病院総合診療科³⁾

010-6 アスピリン大量内服に対し臨床症状から血中濃度を推定し血液浄化療法を導入した1例

○田尻 昌士、曾我部 拓、石田 健一郎、島原 由美子、中倉 晴香、
家城 洋平、定光 大海

国立病院機構大阪医療センター救命救急センター

010-7 個人用人工透析装置の内部洗浄時の塩素ガス発生事故と対応

○佐藤 正典¹⁾、黒田 真理子¹⁾、南 尚吾²⁾、滝本 拳²⁾、松原 千里¹⁾、
桐山 圭司¹⁾、松永 寛紀¹⁾、小泉 良介²⁾、岩崎 守弘²⁾、二宮 万理恵¹⁾、
香河 清和¹⁾、高田 幸治¹⁾

市立豊中病院麻酔科¹⁾、市立豊中病院臨床工学部²⁾

010-8 人工呼吸中に破損したリユーザブル口元フローセンサーの解析

○水本 匡¹⁾、安井 隼人¹⁾、植田 力¹⁾、岡本 吉郎¹⁾、角山 真梨¹⁾、今中 秀光²⁾

宝塚市立病院診療部臨床工学室¹⁾、宝塚市立病院集中治療救急室²⁾

口演 11 第2会場 16:30 ~ 17:20

[せん妄]

座長：別府 賢（京都医療センター救命救急科）

011-1 当院集中治療室に入室した人工呼吸器患者1か月間の自己抜管の検討

○金城 和美¹⁾、小茂池 潤太²⁾、都 弓恵³⁾、小松 義輝⁴⁾、武士 昌裕⁵⁾

北播磨総合医療センター呼吸器内科¹⁾、北播磨総合医療センター薬剤部²⁾、
北播磨総合医療センター看護部³⁾、北播磨総合医療センター臨床工学室⁴⁾、
北播磨総合医療センター麻酔科⁵⁾

011-2 呼吸不全治療中に低活動型せん妄を発症した一症例

○榎野 薫、伊藤 大介、寺西 美穂、辻本 千絵、長嶋 奏、中島 和美、
根井 良政、山岡 国春、田仲 みどり

神戸大学医学部附属病院集中治療部

011-3 小児集中治療室における離脱症候群発症リスク因子の検討

○大塚 康義、宇城 敦司、山本 泰史、芳賀 大樹、岩田 博文、木村 詩織

大阪市立総合医療センター小児集中治療部

011-4 せん妄予防として術中に抑肝散を投与した2症例

○小野 理恵、小野 まゆ、滝本 佳子、西村 祐希、中田 由梨子、森 梓、
神崎 亮

市立池田病院麻酔科

011-5 高齢者急性肺炎の呼吸/循環管理にせん妄の評価が重要であった一症例

○岡本 理子¹⁾、渡邊 則彦²⁾、田中 智基³⁾、村尾 淳司³⁾、橋本 英輔⁴⁾、
加藤 隆之²⁾、蛭名 正智³⁾、北村 直美³⁾、萬代 良一³⁾、藤野 和典³⁾、
田畑 貴久³⁾、松下 美季子²⁾、高橋 完⁴⁾、松村 一弘²⁾、江口 豊³⁾

滋賀医科大学医師臨床教育センター¹⁾、滋賀医科大学総合診療部・初期診療科²⁾、
滋賀医科大学救急・集中治療部³⁾、滋賀医科大学麻酔科⁴⁾

口演 12 第3会場 16:30 ~ 17:20

[循環 3]

座長：瀬尾 龍太郎（神戸市立医療センター中央市民病院救命救急センター）

012-1 受傷後4日目に新たに心室頻拍が出現し鈍的心損傷が疑われた一例

○矢崎 知子¹⁾、上村 恵理²⁾、中森 裕毅¹⁾、園 真廉²⁾、瀬尾 龍太郎²⁾、
有吉 孝一²⁾

神戸市立医療センター中央市民病院麻酔科¹⁾、神戸市立医療センター中央市民病院救急科²⁾

012-2 非持続性心室頻拍（NSVT）に対してアミオダロン中止2ヶ月後に再燃したが診断に時間を要した1例

○伊藤 渉¹⁾、小尾口 邦彦²⁾、福井 道彦²⁾、宮崎 勇輔²⁾、藤野 光洋²⁾、
横峯 辰生²⁾、小田 裕太²⁾、牧門 哲哉²⁾

市立大津市民病院臨床研修センター¹⁾、市立大津市民病院救急診療科・集中治療室²⁾

012-3 Off-pump CABG 術後に致死性不整脈が出現した1症例

○石川 大基、平山 敬浩、木下 真央、徳平 夏子、松山 広樹、阪口 雅洋

京都第一赤十字病院麻酔科

012-4 たこつぼ型心筋症第3病日に心破裂を生じた一例

○藤浪 好寿、嘉悦 泰博、藤井 寛之、園田 祐介、下浦 広之、寺尾 侑也、
山名 祥太、中岡 創

加古川中央市民病院循環器内科

012-5 開心術後に遅発性心タンポナーデを来した1例

○伊藤 次郎、植田 浩司、川上 大裕、須賀 将文、下藪 崇宏、美馬 裕之

神戸市立医療センター中央市民病院麻酔科

口演 13 第4会場 16:30 ~ 17:20

[血液凝固]

座長：巻野 将平（神戸大学大学院医学研究科外科系講座麻酔科学分野）

013-1 心タンポナーデ、前腕コンパートメント症候群の発症を契機に ECMO 管理中の抗凝固指標を変更した小児劇症型心筋炎の1症例

○南 絵里子、山岡 正和、山下 千明、小橋 真司、上川 竜生、西村 健吾、
石川 慎一、大川 雅廣、八井田 豊、倉迫 敏明

姫路赤十字病院麻酔科

013-2 新規経口抗凝固薬 NOAC のエドキサバン内服中の緊急下部消化管穿孔術後に出血性ショックとなりプロトロンビン複合体濃縮製剤で迅速に止血できた1例

○大野 博司¹⁾、柴崎 昇²⁾、岩内 大佑³⁾、西岡 敬貴³⁾

洛和会音羽病院 ICU/CCU¹⁾、洛和会音羽病院泌尿器科²⁾、洛和会音羽病院薬剤部³⁾

013-3 ヘパリン投与後に急激な血栓形成を伴い心停止に至った一例

○松本 直久、大石 悠理、岡崎 結里子、川口 勝久、菊地 佳枝、杉山 淳一、
佐牟田 健

神戸赤十字病院麻酔科

013-4 脊椎手術後に急性脳梗塞を発症した抗リン脂質抗体症候群患者の一例

○白木 敦子、瀬尾 英哉、川本 修司、甲斐 慎一、田中 具治、谷本 圭司、
瀬川 一

京都大学医学部付属病院

013-5 術後にたこつぼ心筋症を発症したのち左中大脳動脈領域に脳梗塞を発症した症例

○位田 みつる¹⁾、井上 聡己²⁾、恵川 淳二²⁾、園部 奨太²⁾、川口 昌彦¹⁾

奈良県立医科大学麻酔科学教室¹⁾、奈良県立医科大学付属病院集中治療部²⁾